

■ 一 歩 前 進 ■

交流戦もいよいよ最終戦となりました。次々と主力選手が怪我でリタイヤする非常事態でしたが、何とか勝ち越しをした我がドラゴンズ！これも皆さんの声援があつてのことだと思います。さて、前号でもお伝えしましたが、応援アイディアは思い浮かびましたか？パリーグの応援を見て何か感じましたか？ぜひ良いアイディアをお待ちしております。

※ 応援団員の質の向上を目指そう！

現在、NPBより「中日応援団は会員数が多すぎるので削減するように」との指導を受けています。この難局を乗り切るためには団員・一般会員を問わず一人ひとりが、質の向上を目指すしか方法がありません。「チケットが優先販売されるので会員になった」という邪まな動機で入会した人は今後、淘汰されていくという危機感を持つことが大切です。

※ 応援を盛り上げることが応援団の本意！

当然のことですが、応援団たる者、応援を盛り上げてこそ応援団です。しかしながらこの当たり前のことが、まだまだできていません。団員はリードやトランペット、太鼓、旗とそれぞれ役割があります。一般会員は、とにかく声を出すこと。前号でも触れましたが、特に井上選手の「男流第三章」は声が出ていません。我々が合唱しなければファンもついてこないと思います。まず、歌を覚えましょう！そして大きな振り付けで盛り上げましょう！もちろん他の選手も同じです。ヒッティングマーチは完全に覚えて全てのドラ戦士に大声援をおくることは、応援団としての使命です。まずは一歩前進を！！

※ 連合事務局長は孤軍奮闘！

皆さんが受け取るチケット。実は事務局では毎カードごとに集計、仕分け作業や確認で数時間かけてるそうです。

購入を減らせと言っているのではありません。逆にどんどん足を運んでもらわなければなりません。事務局長も皆さんと同じ会費を払い、そして無償で皆さんのために汗を流しています。どうかこのことを忘れないでください。そして感謝の気持ちをもってください。そうすればおのずと応援団としての質の向上が芽生えるはずです。

それでは次回まで！

Mr.Y